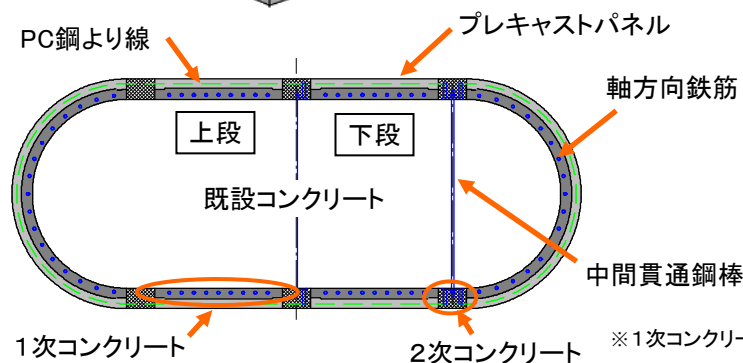
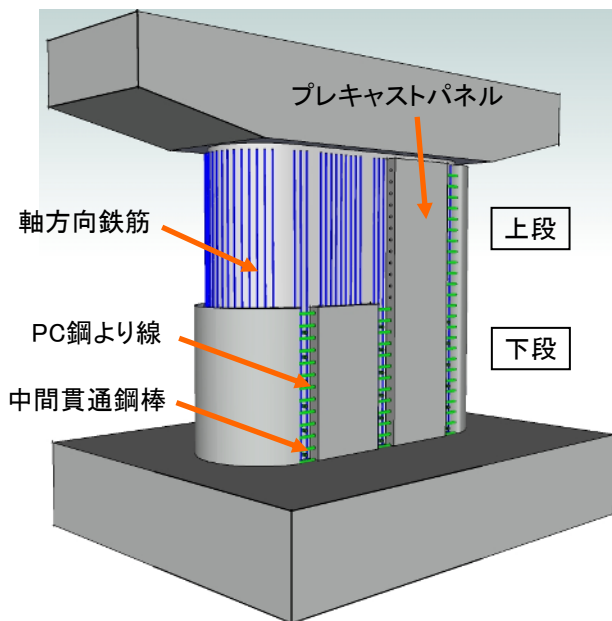


概要

summary

PCコンファインド工法は、高強度のPC鋼材を帯鉄筋として用いた既設橋脚の耐震補強工法です。PC鋼材によって拘束性(コンファインド効果)が高まり、耐荷力と変形性能が改善・向上され、「じん性」に優れたねばり強い構造に生まれ変わります。この工法を水中橋脚の耐震補強へと応用したものが、PCコンファインド工法水中施工法です。この工法は、仮締切りが必要となるRC巻立て工法と比較して、大幅なコストの縮減を実現できます。

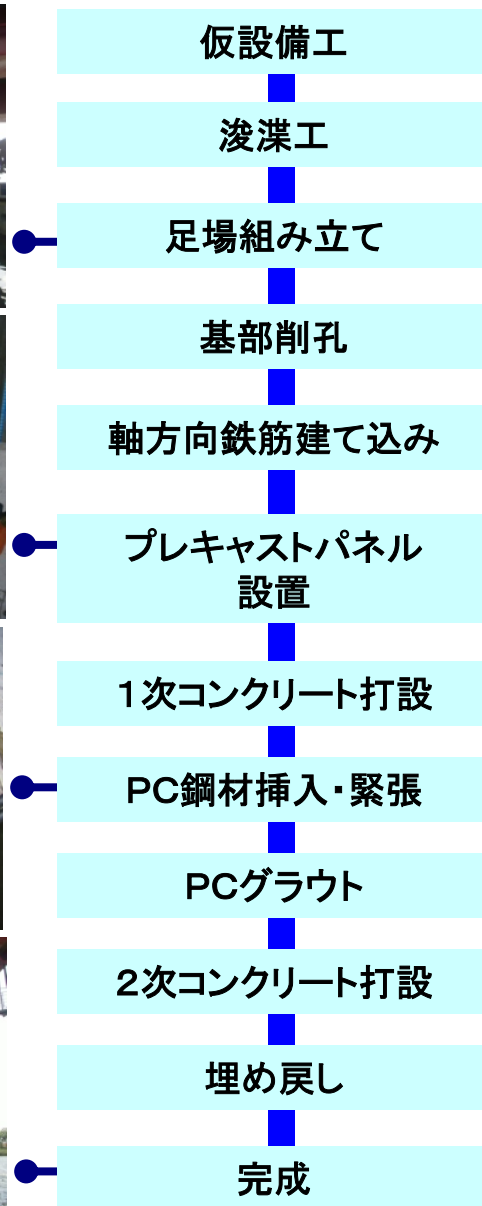


※1次コンクリート: 既設橋脚とプレキャストパネルとの間に充填するコンクリート
 ※2次コンクリート: プレキャストパネル間に打設するコンクリート

特長

- ドライアップ不要** 作業空間をドライにする必要はありません。
- コスト縮減** 仮締切りや仮栈橋が不要なので、RC巻立て工法に比べ、大幅なコスト縮減を実現できます。
- 航路の確保** 大がかりな仮締切りが不要なので、航路の阻害を少なくすることができます。
- 施工性** プレキャストパネルの組立作業は、大規模な設備を使用せず容易に行うことができます。
- 環境保護** 締切り工は必要とせず、かつプレキャストパネルを使用することにより、河川環境への影響を少なくすることができます。

● 施工 execution



プレキャストパネル
製作・運搬



PCコンファインド水中施工法

PCコンファインド工法水中施工法 実績

発注者	施工実績(2023年6月現在)
国土交通省	50
NEXCO	8
地方自治体	154

